

平成25年度事業報告書

平成25年度「一ツ瀬川県民レクリエーション施設」の管理に関する管理業務の実施状況及び利用状況並びに料金収入の実績及び管理経費等の収支状況は、次のとおりです。

1 管理業務の実施状況

(1) ゴルフ場管理運営

① ゴルフコースの利用状況

目標利用者数 35,000 人(第2期指定管理期間に係る目標利用者数は 37,500 人であるが、平成24年度の利用実績を踏まえ、独自の目標として定めたもの)に対して、利用者実績は 32,714 人とどまり、前年度の利用者数(32,489 人)をわずかに上回ったものの、厳しい結果となった。

最も大きな減少要因は、6月と10月に雨の日が多く、主催コンペやプライベートコンペが中止等となったことである。また、利用者数が年間を通して低調に推移したことも影響したと考えられる。

<利用者の内訳>

○ 高齢利用者

平日の65歳以上の利用者は、17,756人で全体の54.3%を占めた。平成18年度41.5%、19年度44.6%、20年度44.8%、21年度48.0%、22年度50.5%、23年度52.0%、24年度53.7%、25年度54.3%と全体利用者数に対する高齢者ゴルファーの比率は年々増え続けている。

○ 女性利用者

女性利用者数は、2,917人で全体の8.9%となっている。

前年度(3,007人、9.3%)に較べると、人数は90名の減である。

減少した要因は、女性を対象とした主催コンペ(レディースコンペ・ルピナスコンペ)が雨のため複数回中止となったことが影響したと考えられる。

○ 地域別利用者

- ・ 1位 宮崎市(含清武・佐土原) 17,098人 全体比 52.3%
- ・ 2位 新富町 6,631人 20.3%

この2市町で全利用者数の72.6%を占める。

近隣の西都市、児湯郡、宮崎市の総計は30,481人、93.2%である。

<利用料金収入状況>

利用人員が大きく目標を下回ったことから、利用料金収入は73,787,660円と、目標額78,050,000円に対し4,262,340円の減となった。

前年度(73,522,140円)と比較してわずかに(265,020円)増加したものの、利用者が目標に達しなかったことに加えて、年々一人当たりの利用料金単価が低下していることもあって、収入が伸び悩んだと考えられる。なお、利用料金単価減少の要因としては、高齢者利用者の増加、ハーフプレイ利用者の増加、休日利用者の伸び悩み等が挙げられる。

② 施設の管理運営

ア ゴルフコースの管理

コースの適正管理は、ゴルフ場の生命線であることを念頭に置き、通常のコース管理業務に加え、快適なグリーン状態の確保に重点をおいたコース管理を行った。

また、特にアベレージゴルファーが楽しめるように、フェアウェイ除草剤散布計画に基づき除草剤を散布した結果、フェアウェイとラフの芝の状態の差がはっきり出すことができた。

イ コースの環境管理

農薬等の使用に関しては、「環境保全管理協議会」に諮りながら、安全な使用に努めた。また、コース及び周辺の水質検査を行ったところ、異常は見られなかった。

- 環境保全管理協議会開催 委員9名(県、町、地元、漁協、財団)
開催日 4/25, 7/24, 10/28, 1/30
(年4回)

- 水質検査

生活環境項目	年4回	3カ所取水
アセフェート含有	年2回	3カ所池取水
硝酸性窒素含有	年1回	2カ所井戸取水

ウ 建物等付属施設の管理

当センターのハウス施設及び付属施設については、日常活動の中で各施設が正常に機能し、維持されるよう管理に努めた。

なお、以下の業務については、外部機関に委託して実施した。

- a 施設清掃業務
- b 施設夜間警備業務
- c 消防設備法定点検業務

- d 浄化槽維持管理、法定点検業務
- e 一般廃棄物処理業務
- f 衛生害虫害獣駆除防除業務

③ 誘客対策の推進

ア 割引料金の設定

毎週土曜日及び利用者が少ない連休最終日等に「県民感謝デー」を設定して誘客を行い、相応の成果を上げることができた。

- 実施日 55日／年間（毎週土曜日・4/29・5/3・5/6）
- 利用者数 3,917人
- 割引内容 「食事付4,200円」（利用料金950円引き）

イ 「ひとつせ友の会ポイントサービス」の運用

- 平成26年3月31日現在の友の会会員数 3,848人
（前年度末日3,756人）
- 平成25年度20ポイントサービス提供者数 1,109件（プレイサービス）
- 「」 10ポイントサービス提供者数 1,118件（食事サービス）

ウ 「とくとくーツ瀬川プレー回数券」の発売

- 使用実績
休日フリー型回数券 96枚×@3,580(300円割引)=343,680円
（1冊12枚綴り、8セット）

エ 幹事おまかせセンターの運営

コンペ誘致、定着策の一環として、コンペの幹事が担う役割を一切引き受ける「幹事おまかせセンター」を開設している。

- 平成25年度引受処理件数 24件

オ 「施設利用促進協議会」の運営

県企業局、新富町、新富町シルバー人材センター及び当財団から構成される施設利用促進協議会の運営を通じて、積極的な誘客対策を推進した。

a 主催コンペの開催

区分	コンペ名	参加人数	備考
定	休日月例	1,142	
	ルピナス(女性)	245	
	レディス(女性)	441	
	グラウンドシニア(70歳以上)	956	
	エルダー杯(60歳以上)	3,865	

期	平日月例	1,857	24 回中 7 回雨
	シニア月例 (60 歳以上)	2,520	
	2 金杯	672	
	4 金杯	656	
	小計	12,354	
不定期	休日スポンサー杯等	765	
	グランドマンスリー	170	
	県電杯	1,329	
	スポレク杯	857	
	企業局杯	744	
	スポットコンペ	198	
	小計	4,063	
年間参加者累計		16,417	対総利用人員 50%

※ 平成 25 年度努力目標 17,800 達成率 92.2%

※ 延べ開催回数 181 回

※ 対総利用人員比率

平成 24 年度 15,969 ÷ 32,489 ≒ 49.1%

平成 23 年度 15,613 ÷ 33,530 ≒ 46.6%

平成 22 年度 16,542 ÷ 36,605 ≒ 45.2%

平成 21 年度 16,687 ÷ 40,808 ≒ 40.9%

平成 20 年度 15,624 ÷ 37,971 ≒ 41%

b その他の主な誘客活動

休日コンペ割引 3,876 人

レディースデー割引 186 人

休日の 30 歳以下の料金割引 95 人

ひとつせエージシューター表彰 49 人

ジュニア育成事業 95 人

ビギナーサポート事業 57 人

(2) 収益事業

① カート貸出状況

※ 保有台数は年度末現在

機 種	保 有 台 数	保 有 形 態	平成 25 年度		(参考) 前年度の実績
			貸出人数	稼働率	

手引	100	所 有	6,104	16.7	貸 出 7,423	稼働率 16.9
電動歩行	20	リース	2,730	37.4	3,053	29.9
ガソリン2人乗	39	所 有	16,028	56.3	13,888	70.5
電動2人乗	10	所 有	2,690	36.8	3,167	39.4

【注】・ 乗用カートのハーフ利用人数 1,466 人は、ガソリン2人乗に一括計上
・ 稼働率 貸出人数÷(保有台数×365日)←乗用の場合、更に2で除す。

利用者の多様なニーズに応えるべく数種のカートを導入している。
各種カートの貸出状況は上表のとおりである。

「手引カート」は、電動、乗用の導入やマイカートの普及で貸出
台数は下降線を辿っているが、健康づくりのために利用するゴルフ
ファーも多く、依然として根強い需要がある。また、当ゴルフ場は県
民の健康づくりの場としての役割を担っていることから、今後も「手
引カート」を基本とした運営を心掛ける。

② 売店運営

販売する商品は、ゴルフ用品に加えて地元産品の取り扱いに重点を
置いた品揃えとした。

○ 販売手数料収入額 2,848 千円

(3) レストラン運営事業

レストランは、引き続き「運営の効率化及び内容満足度の向上」を基
本方針として、運営に当たった。

年度当初に実施した利用者満足度調査において、内容・品揃え・価格
等全般的に高い評価を頂いた。

一方、売上収入の方は、利用人員の減少と喫食単価の低下傾向により
前年度よりも減少している。なお、実喫食人員に係る単価は、食事付き
プラン（「県民感謝デー（土曜日）」）が定着してきた影響もあって、
わずかに上昇している。

※ 喫食単価の推移

<総利用人員に係る単価>

25年度	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
612.2円	616.5円	620.1円	652.5円	674.8円	702.9円	784.0円

<実喫食人員に係る単価>

25年度	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
794.4円	786.4円	800.6円	813.6円	861.1円	869.9円	934.6円

2 施設の利用状況

(1) ゴルフ場管理運営

ゴルフコース利用人数	32,714人
収入	74,848,968円
支出	70,318,712円
収支差額	4,530,254円

(2) 法人

支出	3,401,060円
収支差額	▲3,401,060円

(3) 収益事業

利用人数	27,522人
収入	15,404,978円
支出	12,829,823円
収支差額	2,575,155円

(4) レストラン会計

利用人数	25,213人
収入	20,040,596円
支出	21,677,608円
収支差額	▲1,637,012円

(5) 収入、支出の合計

収入	110,294,542円
支出	108,272,718円
収支差額	2,021,824円

公益目的支出

支出	1,000,000円
収支差額(指定財産の減少)	▲1,000,000円

3 添付書類

- (1) 収支計算書
- (2) 正味財産増減計算書
- (3) 貸借対照表
- (4) 財産目録
- (5) その他附属資料